

[TOP page](#)
[資料室](#)
[イベント情報](#)
[講師を探す](#)
[Worker's 広場](#)
[関連リンク](#)

## 資料室


[HOME](#) | [資料室](#) | [一般教養](#) | [環境活動](#) | [環境活動の意義と目的](#)
[労働組合](#)
[労働者福祉・共済](#)
[一般教養](#)
[社会保障](#)
[労使トラブル法律相談Q&A](#)
[労働関係法](#)
[経営全般](#)
[人間関係とコミュニケーション](#)
[ライフプラン](#)
[男女共同参画](#)
[公務員関係法](#)
[日朝の歴史](#)
[7つの習慣](#)
[中東の歴史](#)
[ボランティア活動](#)
[環境活動](#)
[社会貢献活動](#)
[自己啓発](#)
[生涯学習](#)
[外交・防衛問題](#)
[資本論](#)

### 環境活動の意義と目的

人類による環境破壊により地球環境は年々悪化し、地球温暖化やさまざまな風水害などが世界的規模で起こっています。また、企業や組織が行なう経済活動においても環境に対する配慮が当然のごとく求められるようになりました。このことから環境問題については、労働組合の社会的責任として重要な課題と位置付け、環境に対する意識の高揚とライフスタイルの見直しなどに取り組んでいます。

連合は、2010年12月に、わが国が目指すべき社会像として「働くことを軸とする安心社会」を提起し、その実現に向けて運動を継続しています。しかし、いかなる社会を築くにあたって、地球環境の持続可能性が確保されなければ成り立つことはできません。したがって、連合は人類の責務である地球環境保全に向けて、積極的な取り組みを推進する必要性を強く認識しています。

地球環境保全をはかるためには、私たち一人ひとりが日々のくらしのなかで環境負荷に配慮した行動を継続することももちろん、わが国をはじめとした世界各国が地球環境保全に向けた政策を積極的に推進することが求められます。

政府は、2010年6月に7つの成長分野を示した「新成長戦略」を閣議決定し、その第一に「グリーン・イノベーションによる環境・エネルギー大国戦略」を掲げました。環境分野をわが国の強みを生かす分野として位置づけ、技術や知見、人材を活かし、地球環境保全に貢献するとともに、国内における産業の育成や雇用機会の創出につとめるといふものです。

連合は、このことなども踏まえ、2004年4月に改訂した「連合環境指針」に掲げた（1）地球環境を守り、次世代に引き継ぐ、（2）雇用を確保しつつ「持続可能な開発」の達成と地球環境保全のための国際協力を実現する、を基本スタンスに、引き続き低炭素社会への転換と自然環境の保全に資する政策を策定し、その実現を社会に申し求めています。（連合HPより）

#### 【連合行動指針】

第7条：私たちは、社会の一員であることを自覚し、地域および国際社会において、平和・人権・福祉・環境・教育・安全など広範な社会貢献活動に取り組む。

#### 【環境政策（くらしの安心・安全の構築）・要求の項目】

1. 「京都議定書」の目標達成と2013年以降の「ポスト京都議定書」の早期採択と意欲的目標の合意に向けて、気候変動対策と国際交渉を強化するとともに、国際協力を推進する。
2. 国内における温室効果ガス排出を削減するための国民の理解と協力のもとに各種施策を強化・推進する。その際は、「環境と経済の両立」を基本に、各種施策の長所と短所を精査し最適な組合せ（ポリシーミックス）とする。
3. 「グリーン・ジョブ戦略」に関する政策を推進する。
4. 自然と共生する社会の実現に向けて、国連「生物多様性条約」に基づく生物多様性の保全政策を推進する。
5. 水資源の持続可能な利活用をはじめ水に係わる安全保障を確立し、国民生活の維持向上と生態系および健全な水循環の保全を図るため、基本理念・政策の基本事項・基本計画などを規定する「水基本法（仮称）」を制定する。
6. 廃棄物対策について、循環型社会形成の観点からの取り組みの強化と、適正な制度設計を促進する。
7. 石綿問題（アスベスト）について、「石綿健康被害救済法」による被害者救済制度を拡充する。
8. 化学物質・大気汚染に関する対策を強化する。
9. 環境対策分野における国際協力活動等、国際レベルでの環境対策を強化する。（連合2012年～2013年度「政策・制度要求と提言」から抜粋）

教育カリキュラム

日本国憲法

傾聴

語り部スキル

資料に関する解説やサイト内ブックマーク、簡単なクイズもできる無料会員登録のお申し込みはこちらになります。

**Worker's Library 会員登録**  
お申し込みはこちらです。

>>一覧へ戻る

▶ キーワード検索はこちら

▶ サイトマップ ▶ このサイトについて ▶ 個人情報保護の取組みについて

▶ ページTOPへ

TOP page

資料室

イベント情報

講師を探す

Worker's広場

関連リンク

**Worker's Library** 静岡で働く人のための資料閲覧サイト  
JAPANESE TRADE UNION COFEDERATION DB SITE **【ワーカーズ・ライブラリー】**

Copyright© WORKER'S LIBRARY All rights reserved.